

追 加

企画県土警察常任委員会資料

(平成24年2月21日)

- 1 特急「スーパーはくと」の事故について【交通政策課】

企 画 部

特急「スーパーはくと」の事故について

平成24年2月21日
交通政策課

平成24年2月17日（金）16時50分頃、倉吉発京都行き特急「スーパーはくと10号」が兵庫県明石市内の踏切でトラックと衝突する事故が発生しました。その概要は以下のとおりです（JR西日本からの情報）。

1 事故の状況

- ・16時50分頃、倉吉発京都行き特急「スーパーはくと10号（5両編成）」が兵庫県明石市のJR西明石駅構内のJR社員専用の踏切の手前を走行中、当該踏切内に入ってきたトラックと先頭車両（5号車）が衝突。
- ・はくとの車両は5号車の先頭窓ガラス、5号車、4号車、3号車の側面ガラスが損傷、2号車、1号車もドア等の破損有り。

2 乗客の受傷等の状況

- ・車両の窓ガラスが割れるなどして、乗客8名及びトラックの運転士が負傷し、救急車で搬送されたが、いずれも軽傷。負傷していない乗客138名は西明石駅に誘導し、代替手段で目的地に移動。
- ・負傷した乗客8名は治療完了後、本人の希望をうかがい、目的地にタクシー等で搬送。

3 列車運行への影響

- ・JR神戸線の神戸～姫路間の上下線で、約3時間半運転を見合わせ。その間、阪急線、阪神線、山陽線、京都市地下鉄、大阪市地下鉄、神戸市地下鉄、神戸新交通で振替代行輸送を実施。

<スーパーはくとの運行状況>

○当日のその他のスーパーはくと

11号は尼崎止め、12号姫路止め、14号は姫路まで運行し、折り返して13号として運行。

○18日は1号、8号、11号の3本が運休。

○19日から22日までは、車両を変則編成（グリーン車不接続、一部で4両編成など）として、ダイヤは通常どおりで運行。

○23日以降は平常運行。

4 今後の対応

(1) 原因究明

国土交通省運輸安全委員会・兵庫県警が原因究明等を行う。

(2) 事故車両

車両の実地検分終了後、米子・後藤工場に回送し、詳細検査後に修理等を行う。
後藤工場への回送は21日までに完了する予定。

(3) 予防措置

事故原因が確定した後、必要に応じて、安全対策等について、JR西日本旅客鉄道株式会社等に申し入れを行う。